

| 特集 |

自立・自律を目指して地域に根差した活動を行っているクラブ

派遣指導者バンク制度など 地道な活動が実を結ぶ

うすねニュースポーツクラブ

派遣指導者バンクを確立し、行政からの委託事業をはじめ、他のクラブへの指導者派遣などを行い、地道に財源の確保をしながら地域に密着した活動を続けている「うすねニュースポーツクラブ」。少ない年間予算でも充実したクラブ運営ができる秘けつとは？

🔑 キーポイント

- ◎派遣指導者バンクの活動
- ◎行政への積極的な働きかけ
- ◎地域に密着したスクールを開校
- ◎無理をしないクラブ運営

1 | クラブ概要

「うすねニュースポーツクラブ」（以下、クラブ）は、健康志向の高まりを背景に生涯スポーツに対するニーズが一段と多様化している中、健康づくりから競技者育成まで、目的やレベルに応じたニュースポーツの指導、普及と愛好者相互の親睦を図ることを目的とし、平成15年12月に設立しました。設立のきっかけは平成12年に策定された国のスポーツ振興基本計画。その計画にいち早く手をあげ、指導者の育成、クラブの組織づくりなど、2年間の準備期間を経て、総合型地域スポーツクラブとしてスタートしました。

設立当初はチェックボール、ターゲットバードゴルフ、ダンベル体操、パドルテニス、エアロビックスの5つの単位クラブで組織し、それぞれのクラブの会員が登録をしてのスタートでした。その後、地域住民のニーズに答える形で健康推進クラブや市民の皆さんが楽しめるスポーツの普及にも力を入れるようになり、小学生を対象としたわくわくスクールや高齢者の筋トレ教室など、充実した活動を行っています。これらの活動を支えているのが、指導者を派遣する「派遣指導者バンク制度」です。

2 | クラブを継続するための鍵となる派遣指導者バンク

「派遣指導者バンク」は平成17年5月に有資格者32名でクラブ内に組織化し、平成21年にその上部組織として「指導者会」を設置しました。「しっかりとした指導者がいなければクラブとして長く存続できない」という理念のもと、クラブ設立の準備段階から指導者の育成にも力を入れてきており、現在37名の指導者が「派遣指導者バンク」に登録しています。

行政の理解とこれまでの積極的な活動によって、現在、派遣指導者バンクでは、多くの皆さんが参加する運動教室等に指導者を派遣しており、沼田市が実施しているヘルシー教室やレッツスポーツ運動教室、高齢者の介護予防事業、公民館主催の女性事業、幼稚園や小学校の交流事業の他、他の市町村の自治体が発行している事業も含め、年間を通して定期的な活動33教室に指導者を派遣しています。それらの活動がクラブ運営の自立につながっているのではないかと思います。また、小学校や中学校で行うダンスの授業への派遣要請も多く、地域や学校などとの信頼関係が培われてきたこともクラブ継続の力になっています。

なお、これらの指導者は会員として必ず単位クラブに所属し、普段のクラブ内での指導はボランティアで行っており、クラブ運営においても欠かせない人材です。

3 | わくわくスクールで地域に根差した活動の効果は大！

「放課後・週末はみんなで元気よく遊ぼうね！」「楽しい遊びをいっぱいするよ！」をテーマに、年間32回の教室が行われている「うすねわくわくスクール」。平日は昔遊び、土曜日は運動遊び、日曜日はニュースポーツ体験と3つに分かれています。

平日の昔遊びでは、地域の老人クラブ、薄根婦人会、更生保護女性会、なかよし文庫、ふれあいサポート会などに所属している人たちを講師として招いています。講師となる老人クラブや婦人会の皆さんは子どもたちへ教えるために、事前に勉強するなど前向きに学ぼうとする気持ちが芽生えるので、そういった方たちにとっても生かされる場となっています。土曜日の運動遊びでは、派遣指導者バンクの指導者のもと、体力の低下が懸念される子どもたちの体力向上のための運動や災害時の必要最低限の知識を学べる他、親子で楽しむレクリエーションなどを行い、好評をいただいています。また、日曜日のニュースポーツ体験は、ニュースポーツクラブに所属している7つの団体をはじめ、スポーツ推進委員、スポーツ少年団の協力で行われています。子どもたちにとってはいろいろなスポーツを体験できる絶好の機会となっています。

●平成27年度「わくわくスクール」日程表

曜日	平日	土曜日	日曜日
時間	15:30~17:00	9:30~11:30	9:30~11:30
内容	昔遊び	運動遊び	ニュースポーツ体験
5月	6/8 防犯教室	5/30 バラシューで遊ぼう	6/14 だんべえ踊り体験
6月	恩田自主バトロール隊	開校式	
7月	6日 自由遊び	25日 水と遊ぼう(災害時炊き出し体験)	12日 ダンベル体操体験
8月	17日 親子料理教室 ふれあいサポート会	1日 親子レクリエーション 子ども教室合同事業	
	4日 お祭り体験教室 (火) 沼田祭りに参加してだんべえ踊りを踊ろう！		
9月	7日 お花を生けよう！	5日 チャレンジ・ザ・ゲーム	27日 バドミントン体験
	13日 薄根地区運動会体験 (日) 地区運動会に参加しよう！		
10月	5日 竹とんぼ・竹馬教室 薄根老人クラブ	10日 チュック&軽スポーツ 教室	18日 ターゲットバード ゴルフ体験
11月	2日 めんこ・お手玉教室 薄根老人クラブ	14日 スポーツチャンバラ 教室	8日 エアロビック体験
12月	7日 英語で遊ぼう	5日 健康教室(新体力測定)	13日 ドッジボール大会
1月	18日 作って遊ぼう 薄根婦人会・更生保護女性会	30日 ミニトランポリンで遊ぼう	24日 自由遊び
2月	29日 絵本を読もう なかよし文庫	6日 ニュースポーツ教室	21日 わくわく卓球遊び
3月	14日 クイズで遊ぼう 開校式	12日 フットサル遊び	6日 柔道遊び



「お祭り体験教室」沼田まつりで「だんべえ踊り」を披露。
ソレソレソレ



「運動遊び教室」スポーツチャンバラ 新聞紙を丸めて刀
代わりに…。「エイッ！」



「運動遊び教室」子どもたちに大人気のミニトランポリン。
心も体もウキウキ



チャレンジザ・ゲームで記録に挑戦

4 | 無理をしない計画を立てて運営

うすねニュースポーツクラブは、年会費3,000円（小・中学生は無料）と決して高額ではない会費で活動していますが、その中で、「無理をしない計画」を立てて運営しています。

そこで簡単にクラブの組織を説明すると、うすねニュースポーツクラブの傘下には6つの単位クラブ（薄根チェック&軽スポーツクラブ、薄根ターゲットバードゴルフクラブ、ダンベル体操愛好会、エアロビックぬまた、パドルテニスクラブ、沼田だんべえ踊り愛好会）があり、それぞれの単位クラブが週1回から2回の活動をしています。年間5回、母体であるうすねニュースポーツクラブが主催者となってそれぞれの単位クラブで教室を開き、派遣指導者バンクから指導者を派遣しています。

現在、会員は大人が103名、小・中学生が108名で、うすねニュースポーツクラブ主催の教室以外はすべて単位クラブの活動となりますが、指導者の資格を持った会員が責任を持って活動を行っています。会員はどの単位クラブの教室にも参加することができ、それぞれのスポーツを楽しむことができます。

また、これらの活動を実施するためには、活動の拠点となる施設が必要であり、行政をはじめ、学校や地域の協力を得て、薄根中学校や薄根小学校の屋内運動場等を中心に活動を展開しています。

5 | 今後も伸び伸びとした活動を！

まだまだ総合型地域スポーツクラブの存在や活動が周知されていないため、その活動が幅広く全国に広がっていくことを願っています。

そのためにも、うすねニューススポーツクラブとして、今後も地域に根差した活動を積極的に展開するとともに、会員を中心に伸び伸びした活動を行っていきたいと考えています。

(クラブマネージャー／小野里順子)

クラブプロフィール

- 設 立：平成15年12月3日
- 所在地：群馬県沼田市
- 運 営：会員数211名(平成27年8月現在)
予算規模524,000円(平成26年度)
- 特 徴：地域スポーツの普及を目指し、チェックボール&軽スポーツ、ターゲットバードゴルフ、ダンベル体操、エアロビック、パドルテニス、だんべえ踊り等の定期教室のほか、スポーツ少年団の活動、わくわくスクール、健康教室、各種イベントなど地域に根差した活動を行っています。また、派遣指導者バンク制度により指導者派遣にも力を入れています。

連絡先：〒378-0063 群馬県沼田市下沼田町733-1 沼田市薄根公民館内
TEL：0278-22-3160 FAX：0278-23-7515
Eメール：onozatoj@mail.wind.ne.jp